

## 令和5年度 県立土浦第三高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	重点項目の働き方改革推進、キャリア教育の充実、協働学習、ICT活用による授業改善による満足度KPIの目標達成は妥当である。 市や関係機関との連携・協力関係が築かれ、成果があげられている。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	学校の具体的目標及び具体的方策の達成についての自己評価は適切である。 生徒の興味関心、適正に応じた指導が展開され、充実した学校生活が送られている。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input checked="" type="radio"/> A 十分把握している <input type="radio"/> B おおむね把握している <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	生徒指導の特別な指導件数0は素晴らしい。 前年度の反省を踏まえ、新たなプロジェクトが進められ、素晴らしい実践が行われていることは、評価できる。しかし、教職員の横のつながり、本来あるべき情報共有や点検、生徒の観察結果の共有など、総点検も必要である。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input checked="" type="radio"/> A 適切である <input type="radio"/> B おおむね適切である <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない	学校の改善方策は適切である。
5. その他 教職員の生徒への指導姿勢はどうか	<input checked="" type="radio"/> A 大変丁寧で熱心である <input type="radio"/> B 丁寧で熱心な方である <input type="radio"/> C 事務的で熱心さは見られない <input type="radio"/> D 問題点が多い	地域連携活動では、生徒も積極的に取り組む姿勢を拝見しているが、サポートする教職員の熱心が伝わる。 生徒の活動の様子や進路実現、志願者数の状況などに反映されていると考える。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。